



▶ 平成22年2月22日 東病棟の建物が完成（竣工）しました。 詳しくは2ページへ

CONTENTS

特集 P2

「平成22年2月22日 東病棟の建物が完成（竣工）しました。」

周産母子センター P3
の紹介



知っ得！納得！ P4

認知症
Q & A



診療科・部門紹介 P5

婦人科
中央手術部

新設センターの紹介 P6

医療の質管理センター
インフォメーション



看護部だより P7

外来ボランティア紹介

掲示板 P8

TAKE FREE

熊大病院
広報誌

病院敷地内全面禁煙について

熊大病院では、平成19年12月1日より病院敷地内全面禁煙を実施しております。今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



【理念】

本院は、患者本位の医療の実践、臨床医学の発展及び医療人の育成に努め、地域の福祉と健康に貢献する。

【基本方針】

- ・ 患者の主訴・希望・期待・要求を尊重する医療の実践
- ・ 適切で安全安心と高信頼性の医療サービスを仁恵の心で提供
- ・ 優れた医療人の育成
- ・ 先進医療の開発と推進

【患者の権利】

本院はリスボン宣言に基づき、患者がもつ次の権利を認識し、それを守ります。

- ・ 良質な医療を受ける権利
- ・ 担当の医師、病院、保健サービスを自由に選択する権利
- ・ 十分な説明を受けた後に、治療を受け入れるか否か自由に決める権利
- ・ 自身の情報を得る権利
- ・ 自身の情報について秘密が守られる権利
- ・ 健康教育を受ける権利

<看護師募集中>

あなたの笑顔が熊大病院の顔です。



担当：熊大病院 総務・企画課 人事・労務担当
096-373-5913



平成20年から始まった東病棟の建設も、今年2月に竣工となりました。
新しい病棟として、今後どのように展開していくのかをご紹介します。

いつから、病棟として動き出すのですか？



これから建物の中の設備や内装等を整備し、病棟移転を行う予定です。
現在は今年10月の開院を目指して作業を進めています。
病棟としてのご利用については今しばらくお待ちください



どんな病棟になるのですか？



主に、現在第6病棟に入っている病棟が移転し、図1のようなフロア構成になる予定です。
最上階には多目的ホールや患者様のための多目的室なども設置する予定です。



東病棟の一番の特徴は何ですか？



呼吸器センター、生活習慣病センター、周産期・小児医療センター、レディースセンター、脳・神経疾患センター、循環器センター、消化器センターといった東病棟と西病棟を連携させて機能的な診療体制を可能とするセンター構想を盛り込んだ病棟となっています。
診療科や病棟を越えた横断的な体制で、患者様本意の医療をより効率よくご提供できる環境が強化されます。



快適な治療や入院を受けられそうですね。



バリアフリーにも配慮した新しい病棟で、快適に治療に専念していただけたらと考えています。
引き続き工事や移転等で、皆様にはご迷惑をお掛けすることになると思いますが、よろしくお祈りします。



外観完成写真 ▲
建設途中の様子 ▶



階数	西病棟	東病棟
	診療科	診療科
12階	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	院内学級、多目的ホール 患者多目的室
	総合診療部	
	膠原病内科	
	共通	
11階	血液内科	呼吸器内科 呼吸器センター
	感染免疫診療部	呼吸器外科
	膠原病内科	感染病室
10階	皮膚科・形成再建科	歯科口腔外科
	泌尿器科	泌尿器科
	共通	
9階	代謝・内分泌内科	眼科
	腎臓内科	糖尿病センター
	画像診断治療科	生活習慣病センター
8階	小児科・発達小児科	小児外科・移植外科
	NICU	小児科・発達小児科
	GCU	共通(放射線治療科)
		緩和ケア
7階	周産母子センター	婦人科 レディースセンター
	MFICU	乳腺内分泌外科
6階	ICU	心臓血管外科
	血液浄化療法部	HCU
5階	脳神経外科	循環器内科
	SCU 脳・神経疾患センター	CCU 循環器センター
	神経内科	
4階	神経内科	消化器外科
	消化器外科	消化器センター
3階	RI	消化器内科
2階	神経精神科	整形外科
	こころの診療科	
1階	栄養管理室・防災センター	薬剤部・管理サービス部門
B1	仮眠室、更衣室、設備室	ベッド管理センター ・洗濯・病理解剖室・霊安室・設備

図1. 西病棟・東病棟構成図



今回、東病棟竣工にともない周産母子センターの紹介をさせていただきます。これまで西病棟7階に産科部門、不妊治療部門、新生児部門として診療を行ってきましたが、東病棟竣工にあわせて、NICU（新生児集中治療室）の拡充、MFICU（母体胎児集中治療室）の新設を行います。新生児部門は西病棟8階に移転し、NICU12床、新生児一般病床12床の本格的な新生児センターとして稼働します。

産科部門は現在の新生児部門の場所にMFICU6床を新設し、不妊治療部門とあわせて総合周産母子センターをめざす予定です。

熊本大学の周産母子センターの特徴はなんですか？

大学病院ということで、もともと病気をもっているお母さんの妊娠管理、たとえば自己免疫疾患、血液疾患、内臓疾患、ぜんそく、内分泌疾患や精神神経疾患の妊婦さんに対して、大学病院各科の専門医の治療を継続しながら妊娠の管理を行っています。

妊娠中に婦人科の悪性疾患が判明することも時々あります。そのような妊婦さんへの対応も大学病院が中心となって行っています。

その他、妊娠中の合併症（妊娠糖尿病や高血圧など）や切迫早産、多胎妊娠などでハイリスクと思われる妊娠例も数多く対応しています。また、胎児に重篤な疾患や外科疾患が疑われる場合は産科、小児科、小児外科、麻酔科が協力しながら妊娠・出産児の治療も行います。

新生児の先進医療に関しては、呼吸障害に対する一酸化窒素吸入療法、仮死に対する脳低温療法や先天代謝異常症の早期診断治療、肝臓移植などが特に力を入れている領域です。母親の産後の不安やうつ状態などにも、専門のスタッフがすみやかに対応します。

大学病院ですので、研修医、医学生、助産師や看護学生の教育、実習も行います。もちろん普通のお産も大歓迎です。スタッフ一同、

安全安心なお産を提供し、母子ともに健やかに過ごせる未来のために努力しています。

NICUってどんなところですか？

NICUとは新生児集中治療室のことで、出生体重1000g未満の未熟な赤ちゃん、生まれつきの病気で呼吸ができない赤ちゃん、おっぱいが飲めない赤ちゃん、すぐに手術が必要な赤ちゃんなど重症な病気の赤ちゃんが入院するところです。

新生児医療に習熟した小児科医と専門のナースが24時間体制で診療を行います。産科、小児外科、眼科をはじめ各診療科と密接な連携を行い、ハイレベルの医療を提供しています。

NICUは熊本県にはどれくらいあるのですか？

熊本市民病院に18床、福田病院に12床、今年4月から大学病院は増床になり、12床になります。合計42床となりますが、熊本県は1000g未満の低出生体重児の出生が他県に比べて多く、妊婦さんの県外への搬送入院も続いており、50床以上必要と思われるます。

NICUというと赤ちゃんが機械に囲まれてかわいそうな気がしますが、家族の面会などはどうなんでしょうか？

NICUは重症な赤ちゃんの命を救うことが最大の使命ですが、家族の絆を大切に、24時間面会可能とし、赤ちゃんにやさしい環境の提供、母乳育児の推進も積極的に行っています。

NICU内に入れるのは基本的にはご両親だけです。ご兄弟や祖父母様にはテレビモニターや窓ごしの面会を行っています。





認知症

ってどんな病気?

Q 予防ができる認知症には、どのようなものがありますか?

早期に発見できれば予防が可能な認知症は、脳の血管障害(脳梗塞や脳出血)の後遺症としての血管性認知症です。小さな脳梗塞が多発し、階段状に症状が悪化し次第に認知症が出現するタイプが多いといわれています。したがって、動脈硬化の危険因子である高血圧、糖尿病、高脂血症などを早期に発見し内科的な管理を徹底することで2回目、3回目の脳梗塞を防ぎ、認知症の発症や進行を抑制することができるのです。血管性認知症の症状は、脳梗塞や脳出血の起こった場所や大きさ、数によって異なり多彩ですが、意欲の低下という共通の症状があります。一般に、アルツハイマー病などと比較して妄想や徘徊などの激しい精神症状や異常行動が少ないため、受診が遅れたりケアが後回しになったりしがちですが、意欲の低下に対して積極的に介入し、廃用症候群(高齢者の脳や身体は、使わないことによって機能が衰えること)を予防することが重要なポイントになります。

Q 認知症は病気ですか?

A 認知症は、正常な老化現象と違い、病気です。しかし、認知症は一つの病気ではありません!多くの病気が認知症の原因となる可能性があるので、まず正確な診断の後、病気別の治療やケアを検討することになります。認知症の大部分は現在の医学・医療のレベルでも早期に発見できれば様々な対応ができるようになってきました。予防できる認知症や早期に発見できれば根本的な治療が可能な認知症もありますので、認知症に関する正しい知識をもっていたことが大切です。



Q 早期診断や認知症の治療はどこで受けることができますか?

A 国と県では、多様な認知症の医療ニーズに 대응するために、認知症疾患医療センターを全国に設置しています。熊本県では、人口あたり全国でもっとも多い8つのセンターがすでに活動しています。その中心となる基幹型センターが当院神経精神科に設置されています。

熊本県認知症医療疾患センター設置一覧



診察をご希望の方は、
外来予約センター

☎ (096-373-5973)
で神経精神科の専門外来を予約して下さい。

なお、介護の相談などに関しては、
熊本県認知症コールセンター

☎ (096-355-1755)
を利用することができます。

婦人科では、婦人科臓器（外陰、膣、子宮頸部、子宮体部、卵巣、卵管、腹膜、胎盤）の腫瘍性疾患、不妊症・内分泌疾患、婦人科領域の感染症、思春期、更年期、老年期における様々な疾患について、同じく女性を診療する部門である産科のスタッフと密接に協力しつつ、女性のトータルケアの立場で診療を行っています。



中心となる婦人科悪性腫瘍の症例数は年間200例を越え九州で最も多い症例数で、手術、化学療法、放射線療法、化学放射線併用療法、免疫療法を総合的に駆使し放射線科、外科や病理部、外来化学療法センターなどの協力を得てQOLを重視した集学的治療を行っています。

特に、骨盤リンパ節郭清術後に生じることの多いリンパ浮腫に対しては、看護師による予防的な下肢のマッサージが効果を上げています。また、若年者には将来の妊娠が可能で

あるように妊孕性の温存を考慮した治療にも力を入れています。婦人科における最近のトピックスのひとつが、20代、30代女性の死因の第一位を占めている「子宮頸癌」に対して、予防ワクチンであるHPVワクチンが発売されたことです。これは、子宮頸癌の原因ウイルスであるヒト乳頭腫ウイルスの感染を防止するワクチンであり、若年者への接種によって子宮頸癌患者数の減少が期待されています。当院においてもいち早く導入を決定しており、外来での接種を開始する予定です。

ヒト乳頭腫ウイルス (HPV) 予防ワクチン

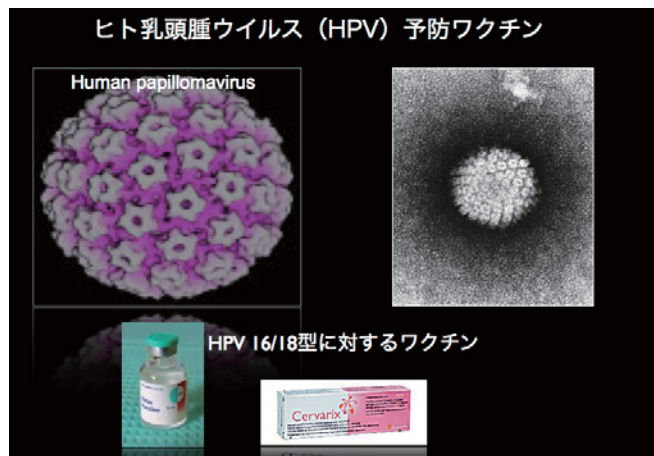


写真 HPV ウイルスワクチン

中央手術部

手術を受ける患者様が利用されるのが中央手術部です。

中央手術部は、外科系の全ての手術および内科系の特殊な処置等に対応し、手術を受ける患者様が、安全・円滑・快適に過ごせる環境・人員・器材を提供し運営しています。

スタッフは部長を含む医師4名、看護師46名等総勢60名を超えています。当手術部の特色は、熊本で初めてのX線CT撮影機能を有する手術室があり、従来の手術に加え、より高度で安全な手術の提供が可能となりました。また、全室で空調設備と環境ガス・塵埃数監視システムを稼働させ手術室内空気の清浄度を保ち、手術部位感染症が発生しない様に努めています。

地球環境にも配慮し、麻酔ガスを分解して大気へ排出する方式を導入しています。

平成20年からは手術部スタッフに加え各科の協力を得て、年に1回の防火訓練を開始し、災害発生時に備えています。全手

術室の患者様の血圧等の生体情報はリアルタイムにコンピューターに記録され、安全性の向上に努め、平成20年度の手術は5,763例で、そのうち3,727例を全身麻酔で行いました。

平日は、手術室責任者として麻酔科スーパーバイザーを中心に、できるだけ多くの手術を効率良く行えるように工夫しながら、安全面の管理と運営を行っています。夜間および休日も24時間緊急手術の受け入れに備え、当直体制をとり対応を行っています。



本部長を中心としたスタッフ一同・外科系医師（平成20年度防火訓練）

医療の質とは？

より安全で、よりよい診療結果を生むためには、次のような活動が不可欠です。

- ・よりよい設備環境
- ・より安全で問題が起きにくい、感染が広がりにくい仕組み
- ・より高度な医療技術
- ・より標準化した医療
- ・より分かりやすい説明と治療経過・結果に対する透明性

これらをまとめて「医療の質」と呼んでいます。つまり、病院に求められる当たり前のことを、手を抜かずに行う事とも言えます。



荒木 / 医療の質管理センター長

どんな活動をしているの？

病院機能評価と呼ぶ仕組みがあり、現在約350個の確認項目あります。病院のすべての部署を対象とし

て、各項目の評価を行い、発見された弱い点について協力して改善を進めています。確認項目にない事柄でも問題があれば各部門と協力して改善、解決に取り組みます。

活動には、患者様への対応、院内環境、分かりやすい説明書・同意書、医療手順の標準化（クリニカルパス）、医療の質を測る指標（クリニカル・インディケター）などの整備促進、支援、指導、教育が含まれます。

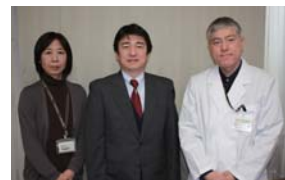


菊池 / 医療の質管理センター副センター長

私たちにどんな関係があるの？

例えば、検査や治療同意の説明書を分かりやすく、院内の案内を分かりやすく（建物が迷路状態ですみません）、病院の様々な活動がホームページで見えるようになど、患者様の安全・安心、そしてよりよい医療の提供を目指しています。

少人数ではありますが、全部門を対象に組織横断的な活動を行う部署ですので、どうぞよろしくお願いいたします。



医療の質管理センタースタッフ

インフォメーション

土日・祝日にご来院の皆様へ

熊大病院では、土日・祝日は、病院内に入ることの出来る場所が、中央診療棟西側の病棟出入口（時間外出入口）だけとなります。（案内図参照）

土日・祝日にお見舞いや診察で熊大病院にお越しの際は、平日に外来受付を行う正面玄関は閉鎖しておりますのでご注意ください。



※駐車料金

- ・30分まで 無料
- ・1時間まで 100円
- ・以降1時間毎 100円ずつ加算
- ・1日限度額 1,500円

恵和会イベント

財団法人恵和会の助成により開催されている院内のイベント等をご紹介します。

ハロウィンイベント

平成21年10月30日に、小児病棟で入院中の代表の2人にかぼちゃパン、マドレーヌ、クッキーが入った包みが手渡されました。その後、看護師から子ども達全員に配られ、子ども達は「おいしそう」と満面の笑みで受け取っていました。



イルミネーション点灯式

平成21年11月2日に憩いの広場でイルミネーションの点灯式が行われ、1月いっぱいまで点灯されました。



クリスマスプレゼント

平成21年12月24日に本院に入院中の15歳以下の子ども達を中心にサンタクロスから、クリスマスプレゼントが贈られました。



皆様、初めまして。当院は熊本県下唯一の大学病院として先進医療を行い、がん拠点病院ならびに高次救急医療を提供する急性期病院としての役割を担っています。



吉里孝子 専門看護師

私は、平成20年11月に日本看護協会認定の急性・重症患者看護専門看護師（CNS：Certified Nurse Specialist）資格を取得し、微力ではありますが院内で横断的に活動しています。急性変化をたどる患者様や予期せぬ生命の危機に遭遇し、この状態をどう乗り越えればいいのかとお困りの患者様ならびにご家族に少しでも良いケアを提供するために、看護スタッフの相談を受け、意思決定を支援する、状況を調整する、症状のコントロールを行う、全人的ケアを実践または支援するなどしながら、複雑な問題を解決できるように努めています。

さらに、医療はチームで行います。一人の患者様とご家族に専門的な知識と技術を持った専門家の適切な介入は、病気の悪化を予防し健康回復を促進します。また、尊厳のある最後の時を迎えることにつながります。私は専門看護師としてチーム医療の調整を担う役割も重要と考えています。



現在、看護部管理室ならびに看護スタッフの皆さんに支えられ、日々研鑽しながら努力の毎日です。

今後は、急性・重症患者看護領域における質の向上を目的に、地域に向けた必要な知識やスキルに関する講習会などを検討しています。



外来ボランティア紹介

熊大病院では、患者様がより安心して診察や治療を受けることが出来るように、現在4名のボランティアの方が、外来ロビーで活動されています。

「外来受診にきたが、受付の仕方がわからない。」「自動再来受付機の操作方法がわからない」「診療科の場所がわからない」といった患者様へのご説明や、受診に車椅子が必要な患者様の介助や診察室や検査室へのご案内など、外来でお困りの患者様への様々な支援をはじめ、外来ロビーの清掃や車椅子や傘立ての整理など、様々な活動をボランティアで行っていただいています。

ボランティアの方々は、「少しでも患者様のお役に立ちたい」との思いから、熊大病院での活動を申し

出られた方々で、常に患者様の目線での丁寧な対応を心掛けていただいております。患者様からもたくさんの感謝のお言葉を頂戴しております。



熊大病院の外来にお越しの際、何かお困りのことがありましたら、紺色のエプロンにオレンジ色の腕章を着用しているボランティアスタッフにお気軽に声をお掛け下さい。

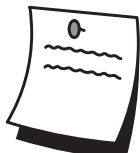
なお、熊大病院では現在、外来ロビーで活動していただけるボランティアスタッフを引き続き募集しています。

活動時間は概ね8時30分～11時30分で一週間に数回の活動でも結構ですので、継続して活動が可能な方は、お気軽に下記までお問い合わせ下さい。



自動再来受付機の操作を説明するボランティアスタッフ

総務・企画課 総務・広報担当 電話：096-373-5904



外来診療日 (各診療科の◎印は「初診」「再診」を行っています。)

平成22年2月1日現在

診療科名	月	火	水	木	金
総合診療部	◎	◎	◎	◎	◎
呼吸器内科	◎	◎	◎	初診のみ	◎
消化器内科	◎	◎	◎	◎	◎
血液内科	◎	特殊再診のみ	◎	特殊再診のみ	◎
膠原病内科	◎	特殊再診のみ	◎	特殊再診のみ	◎
腎臓内科	◎	◎	◎	◎	◎
代謝・内分泌内科	◎	◎	◎	◎	◎
循環器内科	◎	◎	◎	◎	◎
神経内科	◎	◎	◎	◎	◎
心臓血管外科		◎		◎	
呼吸器外科		◎		◎	
消化器外科	◎	◎	◎	◎	◎
乳腺・内分泌外科	◎	◎	◎	初診のみ	◎
小児外科	◎		◎	◎	◎
移植外科	◎		◎	◎	◎
泌尿器科		◎		◎	◎
婦人科	◎	不妊外来	◎	不妊外来	◎
小児科	◎		◎		◎
発達小児科		◎		◎	
産科	◎	不妊外来 生殖医療 カウンセリング	◎	不妊外来	◎
リハビリテーション部		◎		◎	◎
整形外科		◎		◎	◎
皮膚科	◎		◎		◎
形成・再建科			◎	◎	
眼科	◎	◎	特殊再診のみ	◎	
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	◎		◎		◎
歯科口腔外科	◎	◎	◎	◎	◎
画像診断・治療科	◎		◎		◎
放射線治療科	◎	◎	◎	◎	◎
こころの診療科		◎ (要予約)	◎ 再診のみ (要予約)	◎ (要予約)	◎ (要予約)
神経精神科		◎ (要予約)	◎ (要予約)	◎ (要予約)	◎ (要予約)
脳神経外科	◎		◎		◎
麻酔科・緩和ケア	◎		◎		◎

熊大病院は高度医療を提供する「特定機能病院」として厚生労働省から承認を受けています。地域医療機関との分業を行うため、原則としてかかりつけ医（他の医療機関）の紹介状が必要です。円滑な診療のために紹介状をご持参ください。紹介状がない場合でも受診できますが、初回および再初診の際に「保険外併用療養費（選定療養）」として3,150円（自費、平成21年10月現在）をご負担いただきます。

「お知らせ」

読響コンサート



熊大病院では、入院患者様などに生演奏を楽しんでいただくために、去る12月2日に読売日本交響楽団による院内コンサートを実施しました。「読響ハートフルコンサート熊本」と銘打って開催されたこのコンサートはがん患者の支援事業などに取り組んでいる（財）正力厚生会が読売日本交響楽団とタイアップして平成19年から各地の病院で実施されているもので、今回熊大病院では初めて開催されました。

当日は、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロのカルテットで、クラシックや童謡、アニメソングなど計12曲が披露され、その透明感のある弦楽器の音色に会場に訪れたおおよそ100人の患者様や職員が熱心に聴き入っていました。

1時間のコンサートは、アンコールの「冬のソナタ」の曲で幕が閉じられると、会場となった外来ロビーは大きな拍手に包まれ、会場の患者様からは「また、このような機会を設けて欲しい」との声が多く寄せられました。

Q & A

携帯電話の使用について

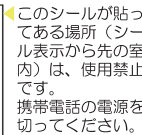
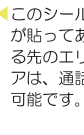
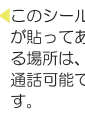
ここでは皆様の病院に関するご質問にお答します。

Q. 携帯電話を使用できますか？

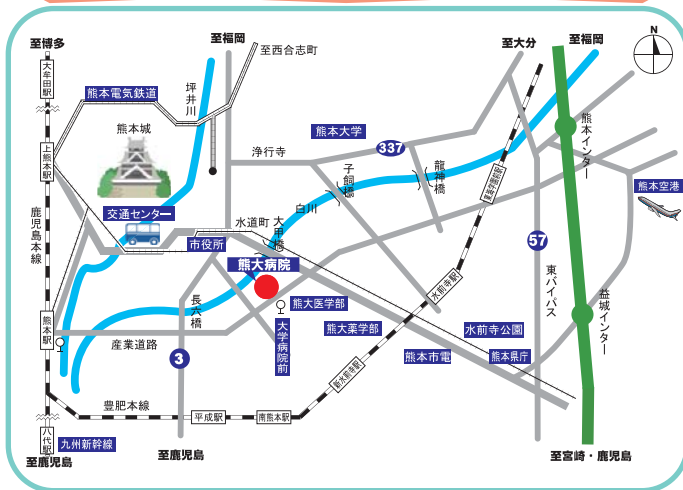
A. 医療機器への影響度が無いと考えられる場所や区域等は、携帯電話の使用が可能です。携帯電話のご使用についてルールがあります。次の掲載シールにより通話可能な場所をお知らせしております。

◆使用上のルール◆

1. 院内では、必ずマナーモードに切替えてください。
2. 通話とメール可能場所・区域は、談話室、面談室、待合室、廊下（病棟を除く）、病棟エレベーター前等です。
3. 使用禁止場所は、検査室、処置室、ICU、CCU、手術室等「電源を切ること」を標示しております。
4. その他特別な指示がある場合は、それに従ってください。



院内の携帯電話使用可能場所・区域等についての詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp/clinic/out/keitai2.html>



熊本大学医学部附属病院

〒860-8556

熊本市本庄1丁目1番1号

TEL (096) 344-2111 (代)

FAX (096) 373-5906

<http://www.kuh.kumamoto-u.ac.jp>